『はたらく』を デザインする

～ デジタルと感性でひらく、
これからの生産活動・就労支援 ～



障害のある方一人ひとりの希望や強みを生かし、
「福祉」と「経営・生産」の両面から、これからの
生産活動・就労支援を考える大会です。
デジタルファブリケーションや生成AIなどの新技術と、
人の感性や手仕事、支援の力を組み合わせ、
新たな製品や仕事、社会とのつながりを創出する
可能性を探ります。
実践報告や意見交換を通じて、現場の課題を共有し、
未来に向けた具体的な一歩を考えます。
併せて、全国の福祉施設・事業所による
「新時代へ　福祉製品見本市」も開催します。

- AIで広がる可能性
- 感性が生む共感
- ともに創る福祉の未来

未来の福祉を、ここから。

アイデア・テクノロジー・感性が
つながり、新しい価値を生む
2日間。

第15回 全国生産活動・就労支援部会職員研修会 東海地区／静岡大会

2027. 9.9 THU - 9.10 FRI

会　場　ANAクラウンプラザホテル浜松
浜松市中央区板屋町110-17、ＪＲ浜松駅（北口）から徒歩約3分
アクトシティ浜松
浜松市中央区板屋町111-1、ＪＲ浜松駅（北口）から徒歩約5分

同時開催（予定）
「新時代へ　福祉製品見本市」
（就労支援施設商品の展示販売会）
を開催します。

主　催　公益財団法人　日本知的障害者福祉協会　生産活動・就労支援部会

主　管　日本知的障害者福祉協会東海地区会
静岡県知的障害者福祉協会

最新情報・お申し込みはこちら▶
静知協HP

『はたらく』をデザインする

～デジタルと感性でひらく、これからの生産活動・就労支援～

誰もが
自分らしく輝ける
未来へ。

プログラム（予定）

1日目 全体会

13:00 ～ 13:30	開会式
13:30 ～ 14:30	行政説明（厚生労働省） 「就労分野での報酬改定（仮）」
14:30 ～ 14:50	休憩
14:50 ～ 16:20	基調講演 「障害者就労支援施設とともに進める デジタルファブリケーションを活用した製品デザイン開発」 愛知県立芸術大学　本田　敬　教授
16:20 ～ 16:35	閉会式
16:35 ～	見本市見学
18:00 ～ 20:00	情報交換会

2日目 分科会

2分科会　9:00 ～ 11:30

分科会①　（担当：愛知県知的障害者福祉協会）

AIでは代替されにくい仕事づくり

分科会②　（担当：三重県知的障害者福祉協会、岐阜県知的障害者支援協会）

人と技術でひらく、これからの「はたらく」
～ものづくり・仕事づくり・支援の変化を考える～

○同時開催　（予定）

「新時代へ　福祉製品見本市」
（就労支援施設商品の展示販売会）を開催します。

実施場所は、浜松市ギャラリーモール「ソラモ」



JR浜松駅（北口）から徒歩約2分

会場周辺マップ

